



わが家の 
アイドル

どうわき **堂脇** しんのすけ **慎之介**くん
平成14年6月15日生まれ
(母 美貴 松百新町)
車が大好き！ いろいろな車の名前を覚えました。毎日元気いっぱい遊んでいます。
今のまま明るく、たくましく育てね。



ただ **竹田** ゆな **優菜**ちゃん
平成16年5月24日生まれ
(父 伸 母 美香 石崎町)
お姉ちゃん、お兄ちゃんに負けないうらいたくましく育っています。これからも元気にがんばってね。



4歳未満のお子さんを募集しています。秘書広報課まで、お気軽にお申し込みください。☎53-1110

小牧・外地区の出会いの虫送りは、毎年6月の第2土曜日から翌日曜日に行われ、両地区の壮年団がそれぞれ鉦・太鼓を打ち鳴らし、地区住民が松明を掲げ「どろ虫や、出て行け」「うんか虫も」と、かけ声をかけながら水田を巡ります。



中島町小牧と中島町外で行われる伝統行事の虫送りとそれを支える壮年団活動が、昔からの伝統と、グリーン・ツーリズムという新しい活動の結びつきが見られる点で評価され理事長賞を受賞しました。

第4回「むらの伝統文化顕彰」
財都市農山漁村交流活性化機構理事長賞受賞

おまき そで
**小牧・外地区の
出会いの虫送り**

本顕彰は、農山漁村伝統文化を活用した自主的な活動に寄与した方々を顕彰し、農山漁村伝統文化の維持発展を図り、活性化に繋げていく事を目的に開催されています。

虫送りは本来の稲の害虫退治のみならず、ムラ内のケガレや悪霊を全て松明の火に集めて、火とともにムラ外に追い払うという意味を持つと解釈されており、ムラ内を一巡して終わる例が多いが、複数の集落が共同で行う虫送りは全国的にも珍しいとされています。

行事の準備から運営までの一切を取り仕切るのが小牧・外の両壮年団で、歩きやすいように農道の草刈りやぬかるみ対策、松明の準備、鉦・太鼓持ちはもちろん、横断時の交通誘導、不慮の着火に備えた消火班と多種にわたります。現在は団員を配置し円滑な行事運営ができるようにしています。過疎化により厳しくなる状況に危機感を抱いた小牧壮年団はグリーン・ツーリズムを進め、サポーター